

(参考) 活用事例

■クラウドファンディング（購入寄付型）

YolNi株式会社（令和5年設立）

【資金調達額】3,775,610円 【支援者数】171人

TokyoものづくりMovement2023（都立産業技術研究センター）最優秀賞受賞

プロジェクトの概要

「アプリと連携したアクセサリ型防犯デバイス」

夜間の移動時の不安に対応するため、日常的に身につけやすいアクセサリ型の防犯デバイスを開発

（主な機能）

- ・本体を握ると自分のスマートフォンから着信音が鳴る
- ・緊急時には、位置情報付きで SOS を送信できる 等



〈活用した事業者の声〉

- 応援メッセージが大きな励みになった
- プロジェクトを進める中で、仲間との信頼関係が強固になった
- カラーバリエーションの人气が確認でき、実販売に生かすことができた

■クラウドファンディング（株式型）

ESSH株式会社（令和元年設立）

【資金調達額】53,520,000円 【支援者数】190人

国内外・他業種との取引多数（導入済み40社、進行中20社）

プロジェクトの概要

- ・さまざまな産業廃棄物を、それぞれの特性に応じて無公害化し、高強度建築資材などにアップサイクルさせる液体混和剤を開発
- ・廃棄物処理に係る手間やコストの削減、環境負荷の低減につなげることを目指す



〈活用した事業者の声〉

- 単なる投資の対象ではなく、事業内容に共感して応援してくれる方が増えた
- プロジェクトを通じて事業の見直しができ、新しい方向性が見えた
- 株式というものの仕組みを改めて勉強し、理解が深まった